



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
[電話番号] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <http://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

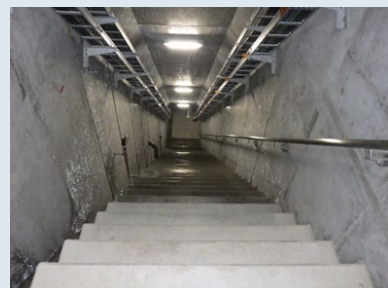
- 1 自律航行UAVの
現場試行開始
- 2 ニシメヤ・ダムレイクツアー
Special
＝“水陸両用バス乗車”プラス
“津軽ダム内部見学”で
地域に賑わいを＝
- 3 Dam news 投稿記事募集
- 4 図書販売



『白龍のような流れ “湯西川ダム”』(令和3年4月18日撮影)



▲小型UAV(40cm×20cm)
(資料提供: (株)Liberaware)



▲湯西川ダムには階段の監査廊
が約250mある



▲基礎排水孔からの漏水量の測
定及び揚圧力を行っている



▲三角堰(5カ所)の水量を毎日計
測している

自律航行UAVの現場試行開始

～ 今秋、監査廊デモフライトの公開予定 ～

鬼怒川ダム統合管理事務所では、自律航行するUAV(ドローン)を活用したダム監査廊の巡視・点検の実用化を目指し、「令和2年度現場ニーズと技術シーズのマッチング」にて技術シーズの公募を行いました。

マッチングイベントの結果、令和3年3月に(株)Liberaware(千葉市中央区)及びイソベテック(株)(群馬県伊勢崎市)の2社について現場試行を決定しました。

現場試行は湯西川ダムの監査廊を使用して行うこととしており、今後、2社による現地調査、飛行データ等の計測を進め、令和3年秋頃に『デモフライト(自律航行試験)』の実施を計画しています。

デモフライトはダム管理に携わっている方々に公開で実施する事を考えておりますので、開催内容や時期等が決まりましたら周知させて頂く予定です。

湯西川ダムイメージキャラクター



プロフィール

家族	四女(4姉妹)
特技	水泳
好きな生き物	河童
興味のあること	平家落人伝説

(国土交通省 関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所)



▲非常用洪水吐より越流している湯西川ダム
(令和2年4月点検放流)

<ダム諸元>

型 式 重力式コンクリートダム
(ゲートレスダム)

堤 高 119m

堤 長 320m

堤体積 1,060,000m³

<貯水池諸元>

集水面積 102.0km²

湛水面積 1.98km²

有効貯水量 7,200万m³



▲津軽白神ツアーが運行する「津軽白神号」がダム湖に入水する瞬間の様子



▲ダム湖周遊を終えて津軽ダムに到着



▲天端にてダムの役割などの説明を受ける参加者のみなさん。この後、堤体内部に潜入



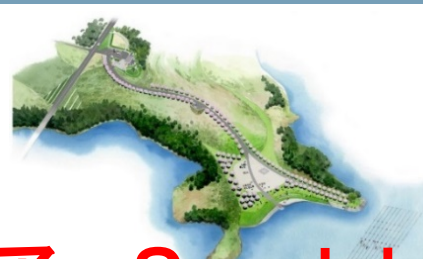
▲堤体内部の見学を終えて、直下流の“白神が故郷橋”へ



▲全ての行程を終え、“白神が故郷橋”（吊り橋）を渡って津軽白神号により道の駅へ



GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞



ニシメヤ・ダムレイクツアーSpecial

＝“水陸両用バス乗車”プラス“津軽ダム内部見学”で
地域に賑わいを＝

青森県中津軽郡西目屋村に位置する“津軽ダム”では、ダム湖を活用した水陸両用バス『津軽白神号』による“ニシメヤ・ダムレイクツアー”（企画実施：（一財）ブナの里白神公社「津軽白神ツアー」）が、平成29年4月に運行を開始し今年5年目に突入します。今シーズンの運行は、令和3年4月29日（木・祝日）から始まります。

また、水陸両用バス乗車に津軽ダム堤体内部見学をプラスした、“ニシメヤ・ダムレイクツアーSpecial”も好評をいただいております。今年で3年目となります。“ダムレイクツアーSpecial”は、令和3年5月14日（金）から10月22日（金）までの毎月金曜日のうちの2日間、午前と午後で1日2回、延べ24回実施します。

水陸両用バスは、“道の駅「津軽白神」ビーチにしめや”を発着としており、“ダムレイクツアーSpecial”では、ここから陸路でダム湖「津軽白神湖」へ向かいダム湖周遊を楽しんだ後、陸路で津軽ダムへ向かい、ダム見学をして再び陸路で道の駅に戻る130分のコースとなります。

さらに追加情報として、“道の駅「津軽白神」ビーチにしめや”では、併設されている体験工房に別途申し込むことで、そばうち体験等を楽しんだり、レストランで津軽ダムカレー等の食事や売店で西目屋村特産品の購入なども可能で、自然豊かな西目屋村の魅力をご堪能いただけます。

予約受付は4月1日から始まっておりますので、興味のある方は（一財）ブナの里白神公社「津軽白神ツアー」（Tel0172-85-3315）へお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、ダムレイクツアーSpecialの開催を中止する場合がございます。

※感染予防対策として、ダム見学時には、マスク、フェイスシールドや手袋の着用をお願いしております。

（国土交通省東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所）

津軽白神湖
Tsuraru-Shirakami-Lake



津軽ダムイメージキャラクター
ベッカー君

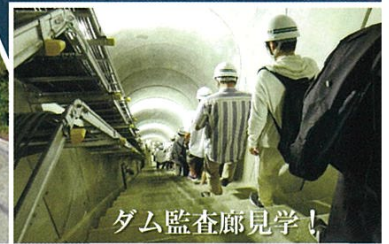
毎月2回！津軽ダム内部見学付き！スペシャル運行！



水陸両用バス乗車 & 津軽ダム内部見学

西目屋村・水陸両用バス

ニシメヤ・ダムレイクツアー Special



ダム監査廊見学！

※写真は全てイメージです。

運行日

2021年
(毎月2回)



5月14日(金)・5月28日(金)
6月11日(金)・6月25日(金)
7月 9日(金)・7月30日(金)
8月 6日(金)・8月27日(金)
9月10日(金)・9月24日(金)
10月 8日(金)・10月22日(金)

受付・のりば

道の駅 津軽白神
インフォメーションセンター
(津軽白神ツアー)

(カーナビには「ビーチにしめや」と入力してください。)



運行ダイヤ

(各便定員38名／最少催行人数1名)

発車時刻の15分前までに乗車手続きをお済ませください。

スペシャル運行	
第1便	9:30
第2便	13:00

《スケジュール》

※ダム内の見学は約100段の階段の昇り降りがあります。

道の駅 津軽白神 ==(約20分)== 津軽白神湖パーク〜(遊覧:約20分)〜津軽白神湖パーク ==
==(約10分)== **津軽ダム**(天端・ダム内、監査廊を徒歩にて見学)==(約10分)== 道の駅 津軽白神

所要時間 約130分(陸路:約20分×2、水上:約20分、ダム見学:約70分)

乗車料金

(お一人様料金／消費税込み)

大人(中学生以上)	3,000円
小人(小学生)	2,000円

【ご注意】

- ダム内では安全の為、お子様を抱っこしたままでは見学は出来ません。その為、乳児・幼児の方のお申込みはお受けしていません。
- サンドル・かかとの高い靴では見学できません。
- お酒に酔った状態での見学は出来ません。

ご予約・お申込みについて

- 電話予約：乗車ご希望日の **前日、17:00まで** 受付
- Web予約：乗車ご希望日の **3日前まで** 受付
- 座席に空きがある場合は、当日の受付も承ります。
(出発時刻の15分前まで)

予約開始スケジュール

ご乗車希望日	5/14・28 6/11・25	7/9・30	8/6・27	9/10・24	10/8・22
予約開始日	4/1(木)	5/1(土)	6/1(火)	7/1(木)	8/1(日)

運行主体: 西目屋村 陸上・水上運行: 白神観光バス(有)

旅行企画・実施: 津軽白神ツアー

お申込み
お問合せ

青森県知事登録旅行業第3-153号 (一社) 全国旅行業協会正会員

(一財) プナの里 白神公社

津軽白神ツアー

☎ 0172-85-3315

Fax 0172-85-3316

水陸両用バス専用ホームページ: <https://suirikubus.jp>

営業時間
9:00~17:00
定休日: 水曜日



ダムレイクツアー

検索

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター『ダムニュース』 編集事務局
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
[担当者] 企画部 ダムニュース担当
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

図 書 販 売

1. ダム技術
 - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和3 年4 月号（No. 415）～令和4 年3 月号（No. 426） 1,260円（税別・送料込）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
 - ・平成17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
 - ・平成17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
 - ・平成18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 台形CSG ダム施工・品質管理技術資料
 - ・平成19 年 9 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
6. 地質現象とダム
 - ・平成20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
7. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
 - ・平成22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
8. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
 - ・平成24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
9. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
 - ・平成24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
10. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
 - ・平成25年 5 月発行 A4 判 5,000 円（税込・送料別）
11. ダム技術Q&Aー総集編ー改訂版 I
 - ・平成27年3月発行 A4判 3,000円（税別・送料別）
12. ダムの地質調査ーボーリング・調査坑・トレンチー
 - ・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
13. ダム工事積算の解説（平成28年度版）
 - ・平成28年5月発行 A4判 2,500円（税込・送料別）
14. RCD工法施工技術資料
 - ・平成31年3月発行 A4判 5,000円（税込・送料別）
15. 岩盤画像の取得と活用
 - ・令和3年3月発行 A4判 7,000円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp

図書注文書

一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX (03-5815-4162)

下記のとおり注文します。

No	書籍名	部数
1		
2		
3		

*公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名（会社名） 私→宛名（申込者名）となります。		公・（宛名（会社名）） 私・（宛名（申込者名））	
申込者 （ご氏名）	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名			
所在地	（〒 - ）		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

- ◆ご注文の商品は、3 日～10 日程度でお手元に届きます。
- ◆請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。（到着日は、商品と1 日程度誤差あり）
- ◆代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。
- ◆銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- ◆特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp